



JAPAN MONKEY CENTRE

F A X 送 付 状

公益財団法人日本モンキーセンター

送信先 報道各位

送信枚数 本紙を含めて 5枚

送信日 2016年 10月 7日



日本モンキーセンターは 10月17日に創立60周年を迎えます！

台風一過、やっと秋らしいお天気となりました。
さて、来る10月17日に日本モンキーセンターは創立60周年を迎えます。
恒例の動物慰霊祭に加え、今年は60周年を記念した特別な企画を予定しています。

◆第5回友の会のつどい・創立60周年記念講演 …10/16(日) 10:20より開催

「サルからヒトへ、ヒトからサルへ:モンキーセンターの60年」

山極壽一(京大総長・JMC博物館長)

創立60周年を記念して、日本モンキーセンターのOBであり、
ゴリラ研究の第一人者である山極壽一博物館長が講演いたします。

◆創立60周年記念式典・動物慰霊祭 … 10/17(月) 13:00より開催

犬山市長、京都大学霊長類研究所所長からのご挨拶をいただいたあと、
スタッフが心を込めた動物慰霊祭を開催します。どなたでもご参列いただけます。

上記のほかにも、さまざまなイベントを予定しております。
詳しくは次ページ以降の資料、およびWebサイトをご覧ください。

日本モンキーセンターは、来園者の皆様、犬山市民や近隣地域の皆様、霊長類学に所縁のある皆様、ほか多くの皆様に支えられて今の姿があります。60周年という節目の日を、今までモンキーセンターを支えてくださった多くの方々とともに迎えたいと考えておりますので、ぜひ貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

創立 60 周年ロゴマーク



エデュケーターの江藤がデザインしました。白と黒の長い尾が特徴的なワオキツネザルと、日本モンキーセンターの歴史を語る上で欠かせないニホンザルで、60 という数字を表現しています。このロゴをデザインしたオリジナルグッズも数量限定で販売中です。

ロゴをデジタルデータにてご提供することも可能ですので、お問い合わせください。

創立 60 周年関連イベント

10/15(土)～17(月)を中心に、創立 60 周年に関連したたくさんのイベントを予定しています。

◆第 5 回友の会のつどい・創立 60 周年記念講演

「サルからヒトへ、ヒトからサルへ：モンキーセンターの 60 年」

山極壽一(京大総長・JMC 博物館長)

日時：10/16(日) 10:20～12:00

参加条件：日本モンキーセンター友の会の会員であること（当日入会も OK です）
創立 60 周年を記念して、日本モンキーセンターの OB であり、ゴリラ研究の第一人者である山極壽一博物館長が講演いたします。

◆創立 60 周年記念式典・動物慰霊祭

日時：10/17(月) 13:00～

場所：ビジターセンター左手奥 動物慰霊碑（猿塚）

創立 60 周年を迎えるこの日、今までモンキーセンターで亡くなった動物たちに感謝し、動物慰霊祭を開催します。今年から無宗教で、スタッフが心を込めた企画で開催します！みなさまからのお供えものも歓迎です。

◆動物たちへの「お供えもの」をお持ちください！

日時：10/15(土)～10/17(月) 終日受付

場所：入園ゲート前のテント（10/17(月)午後は慰霊祭会場へ直接お持ちください）

10/17(月)の動物慰霊祭に向けて、動物たちへの「お供えもの」を募集します！

果物（バナナを除く）や野菜、栗やどんぐり、樹木の苗木などをお持ちください。

お供えものは後日、飼育している動物たちのために役立っています。

◆創立 60 周年記念 60 種クイズラリー

日時：10/15(土)より常時受付

受付：ビジターセンター

参加費：各 200 円（賞品あり♪）

60 周年を記念して、60 種の霊長類をめぐるクイズラリーを開催します！ 10 問のクイズラリーが 6 種類あるので、1 つを選ぶのもよし、すべてチャレンジするのもよし。



モンキーセンターで出会える 60 種以上の個性的な霊長類たち

◆Wao ! 寄付でマグネット記念品プレゼント 限定 60 個

日時：10/15(土)～10/17(月) 各日 10:00～ 記念品がなくなり次第終了

場所：Wao ランド（出入り口）

モンキーセンターでは頂いたご寄付で、サルたちがより快適に暮らせるように努めています。Wao ランドでは、サルたちが遊ぶ・休むための樹木を購入し、植樹をしました。よりサルたちが楽しくすごせるようにご寄付をお願いいたします。

創立 60 周年を迎えるウィーク、ご寄付を頂けるお客様へ、この時限定の素敵なプレゼントを用意しております（各日先着 60 名様）。

◆モンキーセンター タイムトラベル

日時：10/16(日) 13:30～15:15 頃

集合：ビジターセンター ホール

定員：先着 60 名様

受付：12:00 よりビジターセンターにて受付を開始します

今は使われていない昔の展示施設を巡ったあと、現在、園内でホットな取り組み（スローロリス保全センター、標本庫）を見学します。最後に、日本モンキーセンターの未来について、参加者の皆さんとともに考えます。

◆活動報告

日時：10/16(日) 15:30～16:30

場所：ビジターセンター ホール

モンキーセンターの最近の活動を、写真を交えながら飼育技術員やキュレーターからご報告します。今回は、「スローロリス保全センター」「タンザニア生息地研修報告」「雑誌モンキー復刊」の3つについてご報告します。どなたでもご参加いただけます。

◆森の中のチンパンジーを観察しよう！

日時：10/15(土) オープン以降、常時

場所：アフリカセンター チンパンジー屋外放飼場1（ツトム群）

樹木の中で生活するチンパンジーを探し、彼らの体・表情・行動を双眼鏡でじっくり観察してみましょう。観察をとおしてチンパンジーについて学ぶとともに、野生のチンパンジーのくらしに思いを馳せましょう。

◆飼育員と森の中のチンパンジーを観察しよう！

日時：毎月第3土曜日（2016年10月～2017年9月、全12回） 14:30～14:50

集合場所：アフリカセンター 屋内観覧通路 TV モニタ前

定員：10名（双眼鏡持参の方も別途参加可）

対象年齢：小学5年生以上

※参加を希望される方は、当日開園時よりビジターセンターにて配布する整理券をお受け取りください。

飼育員と一緒に、双眼鏡を使ってチンパンジーの採食のようすや、彼らの体・表情・行動を観察します。観察をとおしてチンパンジーについて学ぶとともに、野生のチンパンジーのくらしに思いを馳せましょう。

◆JMC60周年企画「チャレンジ！Waoマスター ～ワオキツネザル 60頭を覚えよう～」

日時：2016年3月～12月の第4日曜日 14:00～14:45

参加費：500円 対象：3才以上 定員：先着10名様

ワオキツネザルのガイドを含めた個体紹介イベントです。参加者には毎月6頭のカードをプレゼント！全部で60頭のカードを集めよう♪

イベントとは別に、毎月6頭の個体紹介の看板も掲示しますので、こちらもご覧ください。

日本の霊長類学と日本モンキーセンターの略歴

1948年12月3日 故今西錦司や故伊谷純一郎が宮崎県幸島で野生ニホンザルを観察する。
これにより日本の霊長類学が始まる。

1953年 幸島でイモ洗い行動を発見

1956年10月17日 財団法人日本モンキーセンター設立

1957年 愛知県で2番目の登録博物館となる
犬山野猿公苑開苑
英文学術雑誌「PRIMATES」発刊
雑誌「モンキー」発刊
「モンキー友の会」発足

1958年 第一次アフリカ類人猿学術調査隊出発
以降順次アフリカや南米に調査隊を派遣する

1961年 日本ではじめてマウンテンゴリラ来園

1985年 日本ではじめてキンシコウ来園

2006年 50周年記念事業として「モンキースクランブル」オープン

2014年 公益財団法人となる

2016年 創立60周年を記念して雑誌「モンキー」が復刊する

※詳細な年表もございます。お問い合わせください。

お問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林26

TEL : 0568-61-2327 FAX : 0568-62-6823 メール : info@j-monkey.jp

担当 : 学術部 高野、赤見、新宅、綿貫、早川、大淵、江藤